



2022年9月27日 — 私たちは何を見たのか？



『なぜ君は総理大臣になれないのか』『香川1区』

大島新監督が描く現代日本の肖像

取材・撮影：[東京]大島新/三好保彦 [下関]田淵慶 [京都]石飛篤史/浜崎務 [福島]船木光 [沖縄]前田亜紀 [札幌]越美絵 [奈良]石飛篤史/浜崎務 [広島]中村裕 [静岡]込山正徳 [長崎]高澤俊太郎 監督補：船木光
編集：宮島亜紀 整音・効果：高木創 制作スタッフ：中村有理沙 制作：ネツゲン プロデューサー：前田亜紀 監督：大島新 配給：東風 2023年|日本|88分|DCP|ドキュメンタリー ©「国葬の日」製作委員会 kokusou.jp

2022年9月27日の日本各地の風景。

メディアは「世論が二分された」という言葉を常套句のように使う。様々な声を聴く。様々な願いも知る。

そして最後の最後、大島新は数値のデータを示しながら叫ぶ。何が二分化だ。日本人たちよ、これでいいのだろうか、と。

森達也 (映画監督 作家)

過半数を超える人々が賛成しなかったのに、それは行われた。その目をそれぞれに生きた人々の映像が問いかけてくる。

「あなたはまた覚えていきますか？」

ブレイディみかこ (ライター)

時折、挟み込まれる、無関心の声。

そうか、私たちみんなで、この感じを育ててしまったのだ。

武田砂鉄 (ライター)

もし国民投票で決定されたとしたら、

安倍晋三元総理大臣の国葬があったのか、なかったのか？

「国葬の日」は改めて民主主義の国で

国葬の根拠と意味を考えさせる映画です。

西村カリン (仏リベラシオン紙 / ラジオフランス特派員)

ああ、あまりにも日本的……。

それでも、この現実に向き合うことが、

日本再生の第一歩になると信じた。

斎藤幸平 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)



2022年9月27日——安倍晋三元首相の国葬が東京・日本武道館で執り行われた。その賛否を問う世論調査の結果は、各社ともおよそ賛成4割、反対6割。なぜ人々の意見はかくも激しく対立したのか？ あの国葬は、果たして何だったのか？

国論を二分した国葬の当日、『なぜ君は総理大臣になれないのか』『香川1区』の大島新監督が、全国10都市——東京、山口、京都、福島、沖縄、北海道、奈良、広島、静岡、長崎でカメラをまわし、人々の姿を記録した。



こんにちは、大島新です。2022年9月、安倍晋三元首相の国葬が近づくにつれ、自民党の議員と旧統一教会の関係が次々と明るみになり、世論調査では国葬反対の声が増えていきました。またか。私はこの空気に懐疑的でした。「みんなが反対と言っているから反対」しているように思えたからです。日本人の多くは、少数派の側にいたくない。この数年、私がつくづく感じていることです。だって、そのわずか2か月前、安倍さんが亡くなった2日後に行われた参議院選挙で自民党を大勝させたのも、日本の有権者でしたから。そこで、9月27日に全国10都市で撮影をする映画を作ると決めました。国葬や安倍晋三さんという人のことを、本当のところどう思っているのか、人々のリアルな思いを知りたかったのです。話を聞かせてくださった方は数十人ですが、そこには実に様々なバリエーションがありました。日本人とは、何なのか。私自身が、この映画を作る過程で多くの発見をし、かつ、**完成版を観てたいへん困惑しています。**——大島新

kokusou.jp nazekimi2020

9/16 より
ロードショー

ポレポレ東中野

03 3371 0088 pole2.co.jp
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分
都営大江戸線A1出口より徒歩1分

スペシャルゲスト × 大島新監督
スリリングなアフタートークを連日開催!!

*トークは約40分を予定
*右記トーク回は特別料金:2,300円(学生:1,600円)税込
*詳細&最新情報は映画公式サイト・SNSをご覧ください

日時	ゲスト
9/16(土) 12:00	武田砂鉄さん(ライター)
9/17(日) 12:00	松尾潔さん(音楽プロデューサー・作詞家)
9/18(月) 祝 12:00	森達也さん(映画監督、作家)
9/19(火) 18:00	深沢潮さん(小説家)
9/20(水) 18:00	プチ鹿島さん(時事芸人)
9/21(木) 18:00	ダースレイダーさん(ラッパー)